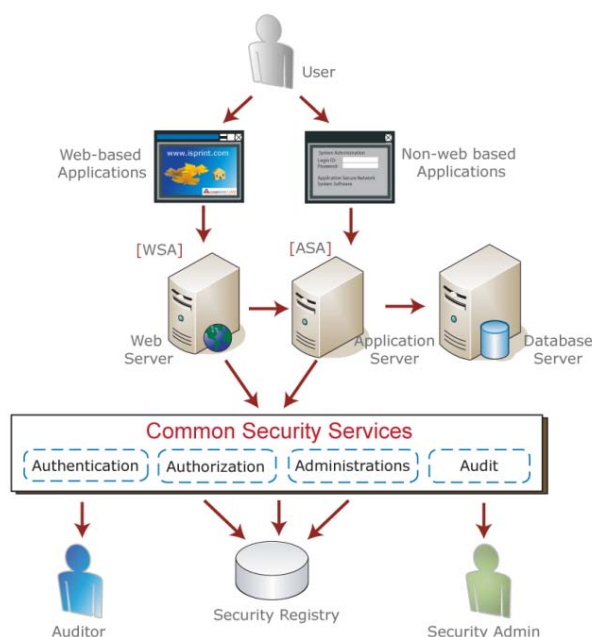




Security SDK for Enterprise Applications Administration, Authentication, Authorization and Audit Services

AccessMatrix™ Universal Access Management (UAM)は、アクセスコントロール、シングルサインオンをはじめ、包括的なセキュリティアドミニストレーションシステムを実現するエンタプライズアプリケーションです。UAMは、全てのweb、non-web、クライアントサーバアプリケーションに対するユーザアクセスをコントロール、管理する製品です。AccessMatrixのテクノロジーにより、UAMは組織のビジネスアプリケーションに対するセキュリティの4As・・・Administration(管理)、Authentication(認証)、Authorization(承認)、およびAudit(監査)・・・を提供し、アプリケーションに求められる最も厳格なセキュリティ形態を実現します。UAMはアプリケーションと密接に統合され、多種多様なアプリケーションから共通のセキュリティサービスへのアクセスを可能にします。



アプリケーションセキュリティの向上

UAMの提供するセキュリティ基盤は、複数の異なるプラットフォームで稼働するwebベースまたはnon webベース、加えてセキュアな複数層アプリケーションへ適合するようデザインされています。AccessMatrixの階層的モデルは、複数のアプリケーションの容易な統合を実現する上で、たった1つのセキュリティ基盤を展開するだけで実装できる仕組みとなっています。AccessMatrixセキュリティサーバは、全てのアクセスコントロールを決定します。UAMソリューションは高い拡張性、ソフトウェア再利用の推進、アプリケーションメンテナンスとサポート作業の低減を実現します。

柔軟なセキュリティAPI及びエージェント技術の提供

セキュリティAPIセットにより開発者がwebアプリケーションとnon-webアプリケーションを強固に統合できるようになります。UAMのウェブセキュリティエージェント(WSA)とアプリケーションセキュリティエージェント(ASA)はウェブサーバとアプリケーションサーバ内のリソースに対し、セキュリティ管理者によって定義されたアクセスコントロールポリシーに基づいたセキュアなアクセスを実現します。認証と承認に対するこの集中的なポリシードリブンアプローチにより、ユーザ管理とアプリケーション統合を非常に簡素化することができます。

特許取得済みであるi-Sprint社のセグメント化階層レベルによるセキュリティ管理及び承認のフレームワークによって、AccessMatrix UAMは異なった組織レベルでセキュリティ管理者を決定することができます。セキュリティ管理者の管理権限は、セキュリティレベルを向上しつつセキュリティ管理負荷を分散し、高いレベルで責任を保証する為に定義されます。さらに、このフレームワークは、独自のセキュリティ管理の仕組みを有する外部の組織がユーザのIDや権限を管理できるように拡張することができます。この機能はマネジメントセキュリティプロバイダまたはSaaSプロバイダなどの管理要求にも良く適合することが立証されています。AccessMatrixは、LDAPまたはMicrosoft Active Directoryのような既存ユーザレジストリとのネイティブな統合を実現することで、ユーザ管理の更なる効率化を図ることができます。

AccessMatrix UAM-製品の特長と利点

AccessMatrix UAMはセキュリティの向上とともにアプリケーション開発の簡素化を図り、さらに統合に対する負荷を低減するための、共通のセキュリティサービスへの要求に対し、多くのユニークな機能を提供します。以下に特筆すべき特長と利点を記します

アプリケーション統合

・拡張性の高いAPI

Open APIは容易な統合セキュリティ4Aサービスに対するコード再利用の為に提供されます。AccessMatrix UAMが提供するAPIは、Webサービスやjava、.NET APIのような多種多様なプログラミング言語をサポートしています。

主要なウェブサーバ及びアプリケーションサーバのためのWeb Security Agentと共に、AccessMatrix UAMは複雑なコーディングを必要とせずウェブアプリケーションに対する宣言型アクセス制御をサポートします。

・外部ユーザ情報データとのネイティブ統合

AccessMatrixセキュリティサーバはLDAPプロトコルやJDBCを通じた外部ユーザストアとしてのLDAPやActive Directoryのような多くのユーザレジストリをサポートします。この機能はユーザ情報との同期処理を必要とせずAccessMatrix セキュリティサーバと既存ユーザレジストリとの統合を可能にします。AccessMatrixセキュリティサーバは統合作業を簡素化することができるよう、外部ユーザストアディレクトリにアクセスすることができます。スキーマの変更は必要ありませんし、外部ユーザストアに情報を書き込む必要もありません。

アプリケーション統合

・信頼性と拡張性をにらんだ設計

自動フェイルオーバーや水平方向および垂直方向への拡張、24時間365日無停止運転など運用上必要な要求を満たすために、より高い拡張性をオープンプラットフォームに提供できるように、AccessMatrixセキュリティサーバはJavaテクノロジーによって構築されています。

認証

・拡張性の高いパスワードポリシーと品質チェック

AccessMatrix UAMはパスワードに対して高い拡張性のあるクオリティポリシー、有効期限ポリシー、ログインポリシーとともに静的に組み込まれたID及びパスワード認証モジュールを提供します。

・外部PAMモジュール

AccessMatrix UAMは、強力な認証要求をサポートするハードウェアまたはソフトウェアトークンを使用した、即時に利用可能なPAMモジュール一式を提供します。Vascoトークン、RSAトークン、ActiveCardトークン、Aladdinトークンなど多くのトークンなどをサポートしています。

承認

・きめ細やかなアクセスコントロール

きめ細やかなアクセスコントロールを実装できるように、最大限の柔軟性を提供する為に、アプリケーション、オブジェクト、メソッド、パラメータなどといった異なったレベルでアクセスコントロールポリシー適用することができます。AccessMatrix UAMの承認用APIは実行時のアクセス権限をチェックするのに使用されます。

・時間及び場所における制限

アクセスコントロールポリシーは、アクセスした時間や場所をベースとして定義することができます。

管理

・セキュリティ管理モジュールの提供

セキュリティ管理の為に、AccessMatrix UAMはウェブベースのユーザ管理ツール-セキュリティ管理機能を搭載したアドミンコンソール-を提供します。セキュリティ管理機能は、管理用APIを使用し更なるカスタマイズを行うことが可能です。

・最適なセキュリティの実践

AccessMatrix UAMはデュアルコントロールや最小権限、役割分担のような最適なセキュリティポリシーをサポートします。セキュリティ管理者は自身のジョブファンクションもしくは組織内で、適切にきめ細やかな管理者権限を割り当てられます。メーカーチェッカー(作成者とチェックする人を分担すること)またはデュアルコントロールは、一人の管理者によって発行された更新処理はチェックされるべきで、変更処理が有効となる前に別の管理者によって承認されるべきだとする考えを更に確実なものにする為に使われる手法です。加えて、AccessMatrixは利害の衝突を避ける為、アプリケーション内に同じユーザが複数の役割に割り当てられていないかどうかをチェックします。アプリケーション内で定義されたルールは、アプリケーションのアクセスコントロールリクエストに合わせた独自でアプリケーション特有なものです。

監査

・改ざん防止された監査証跡

AccessMatrix UAMは、管理状況、アクセス状況そしてトランザクション監査などの要求にこたえるため、改ざん防止された詳細な監査証跡情報を提供しています。標準的な監査証跡ログ取得以外に、AccessMatrix UAMが提供する監査用APIはアプリケーション固有の監査証跡情報の生成に使用することができます。

・監査レポート作成モジュールの提供

AccessMatrix UAMは管理及びアクセス動作両方のレポートを生成するユーザオリエンテッドな標準的レポート機能一式を提供します。レポートはまたハイライト機能を有します。

AccessMatrix UAM TECHNICAL ARCHITECTURE

AccessMatrix サーバ

AccessMatrix サーバはポリシー、ユーザアプリケーション、ユーザ権限、ユーザストアや管理の委任などに対する管理と執行機能を担います。クライアント側にはポリシーに関連したAccessMatrix USOクライアントが提供されます。また、AccessMatrixサーバは集中型の、認証、セッション管理、監査ログ、コンプライアンスレポート機能を有します。

・サーバOSプラットフォーム: Microsoft Server

2003/2008, IBM AIX/zLinux, Sun Solaris, HP-UX Linux

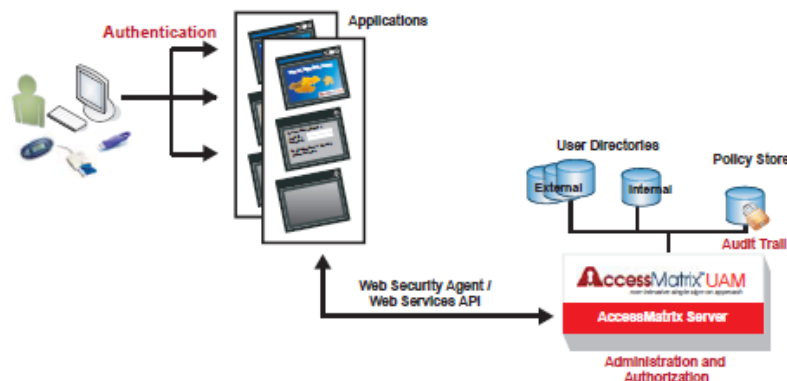
・Java Runtime: JRE1.5以上

・アプリケーションサーバ: Oracle BEA Appl Server, IBM Websphere and Apache Tomcat

ポリシーストア

全てのポリシーやユーザ、アプリケーション、ユーザアプリケーション権限、ユーザの資格証明などを暗号化したセントラルリポジトリ。

・サポートデータベース: Microsoft SQLServer, Oracle RDBMS, IBM DB2 and Sun MySQL



統合API

AccessMatrixUAMは4Aセキュリティサービスを提供する為にSDKの機能を最大限利用できるような、webサービスやjava、及び.NET APIを含んだ包括的なSDKを提供します。

外部ユーザ情報

AccessMatrix Serverは、データ重複やデータ同期処理を避けるためにユーザ情報がある外部のユーザレジストリとのネイティブな統合を実現します。

サポートレポジトリ: LDAP, Active Directory, Open LDAP, IBM LDAPやJDBC互換データベース